



# 書道部

## \* 活動内容

活動場所：3F書道室

活動日時：月・水・金

(火・木、展覧会前の土曜に自主練)

活動内容：古典の臨書

各種コンクール

高文祭・文化祭へ向けた制作

## \* 活動成績

《高校》 全日本高校・大学生書道展

・ ・ ・ 準優秀 2名

彦根市美術展覧会

・ ・ ・ 次世代芸術奨励賞 1名

大東文化大学全国書道展

・ ・ ・ 優秀団体賞、推薦賞 5名

読売紙上書道展

・ ・ ・ 二席 1名、佳作多数



《中学》

大東文化大学全国書道展

・・・大賞 1名

読売紙上書道展

・・・佳作多数

多賀町言の葉書道展

・・・入選多数



孟法師碑銘觀夫太  
陽始旦拍崦嵫其若  
馳巨川分流赴渤澥  
而不息是以至

智香子修

上沐朝幸後始東史楊修志以此  
聲生山禽言亦覺於屢窺深  
谷色高臥太濛雲百藥吹香終  
生月紋其中殊領略奧旨也  
自盥  
抱張老公祖教

信王錫 春榮

田家作若非一狀深耕為藉  
何荒之犁任風雨王猶暢  
入春桑曲但識玄巾錦繡  
知陌上鶯聲促曾問姓  
於明河愛羽紛相逐

蔡英院

顛鳳翔參軍頰通悟頗善  
繅書太子洗馬鄭王府司  
馬竝不幸短命通明好屬  
文項城尉颺溫江丞覲綿  
州參軍靚鹽亭尉

遙那臨

唐故特進尚書右僕射上  
柱國雲恭公溫公碑昔者  
帝媯外應九官其庸有周  
誕命六卿揚其職鈞搃也  
若夫昴宿麗天感

何希非

枯樹賦殷仲文風流  
儒雅海內知名代異  
時移出為東陽太守  
常忽不樂顧庭

春南

目物法強察落王筆初也  
不果吉公於三與事理也  
收子乙初均大才也至心與  
也堅必之平保平

結海位

合天道於無言感而  
遂通顯至仁於箴用  
祖述先聖憲章往哲  
夫其道也固以

有妙作

美人體質閑華天情  
婉慤恭以接上順以  
承親含華吐艷竈章  
鳳采砌炳瑾瑜

愛孫臨

南陽白水人也其氏  
揆分興源流所出故  
已備詳世錄不復具  
載於帝皇之始

心愛臨